

令和4年10月26日(水)
吾野宿の歴史ロマンを訪ねるまち歩き



飯能市イメージキャラクター
夢馬(むーま)



高麗川と吾野宿



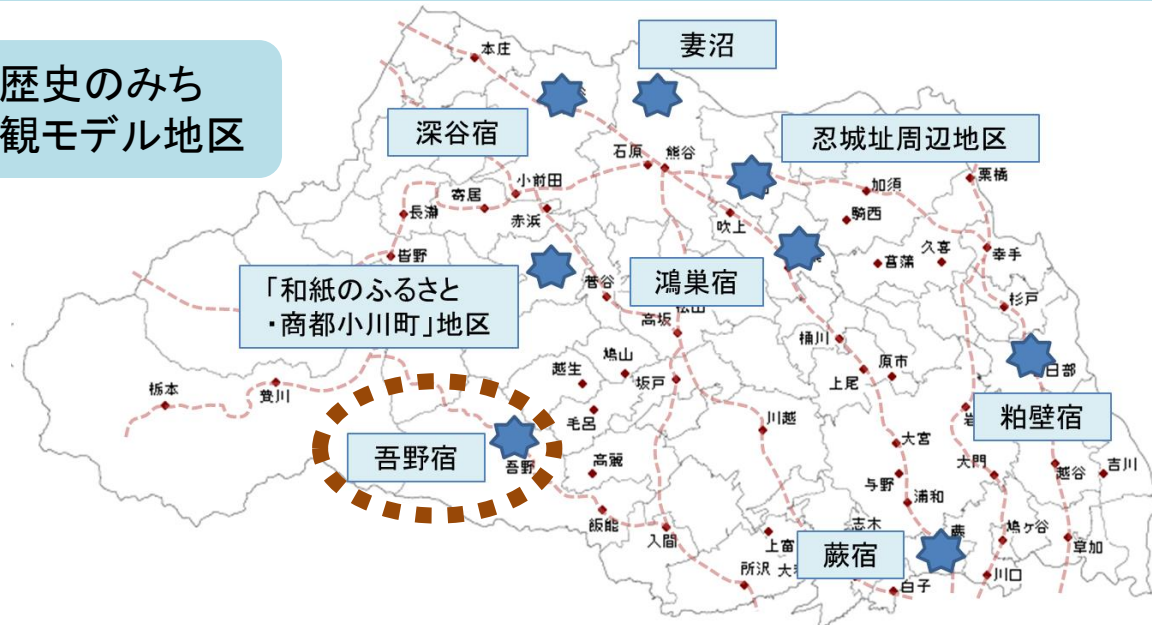
吾野宿のまちなみ

歴史のみち広域景観形成プロジェクト

○ 旧街道や旧宿場町などに埋もれている歴史的景観資源を保全・活用し、広域景観形成を進めるプロジェクト。

- ・ 地域景観資源発掘調査
- ・ 歴史のみち景観モデル地区の選定
- ・ 講演会、まち歩きなどの啓発活動
- ・ 景観重要建造物の指定

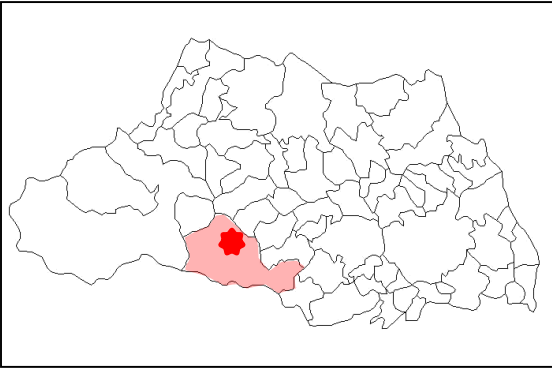
歴史のみち 景観モデル地区



吾野宿の概要

地区の概要

- 交通
西武秩父線吾野駅下車
- なりたち
・江戸時代に秩父往還道の「馬継ぎの宿」として発展
・昭和の初め頃まで秩父絹や西川材の取引で賑わう



法光寺



寺の本尊「延命地蔵菩薩」(木彫寄木造坐像)は埼玉県指定重要文化財となっています。

法光寺は、吾野妻雲山城主、岡部新左衛門入道妙高が源平合戦で大活躍した祖父、岡部六弥太忠澄(おかべろくやただずみ)の菩提寺として至徳3年(1386)に創建したと伝えられています。

法光寺

吾野駅

弁天岩

弁天岩

高麗川のなかの巨石に弁天さまが祀られています。



石田家

大河原家

高山家

洗心苑

景観資源

浅見家

浅見家は明治初期頃に建築されたと思われ、軒を深く前面に張り出した「出桁(だしげた)造り」が特徴の建物です。屋号が紺屋といわれ織物関係の店を開いていた頃、通りと主屋の間で定期的な市が開かれていた名残が今でもわかります。



石田家



○大正初期に建築された、洋風の要素と純和風の要素を併せ持つ擬洋風建築である。
○古民家が長く吾野宿にあって、ハイカラな外観がアクセントとなり独特の雰囲気を作り出している。

カフェギャラリー吾野宿(大河原家)



○明治時代に武家屋敷長屋門を移築して建てられた。
○吾野宿のまち並みの中心的存在となっている。
○来訪者の休憩スペースづくりに取り組んでいる。

高山家



○江戸時代中期に建てられた2階が低い「厨子(つし)造り」と呼ばれる民家である。
○吾野宿でも最も古いといわれており、かつての宿場の面影を伝えている。

埼玉県では、地域の自然、歴史、文化等からみて、その外観に景観上特徴があり、道路その他の公共の場所から望見される建造物を『景観重要建造物』に指定し、保全を図っています。



埼玉県景観重要建造物 平成27年3月27日指定

※飯能市が景観行政団体へ移行したことから、平成31年4月1日から飯能市の指定となっています。

吾野宿の取組

○年間イベントスケジュール

3月	飯能ひな飾り展
6月下旬～7月上旬	高麗川ホテル観賞の集い
8月下旬	吾野宿まつり
11月（第3土日）	東郷公園もみじまつり
毎月第3日曜日	吾野宿の日（市、民謡おどり）



飯能市イメージキャラクター
夢馬（むーま）



<飯能ひな飾り展>



<吾野宿まつり>

○エコツアー「吾野宿の武家民家でヨーロッパアンビュッフェを楽しむ」



○「説経節から学ぼう 飯能・吾野宿の歴史」



